

令和2年度

社会福祉法人 岩倉市社会福祉協議会

事業報告書



社会福祉法人岩倉市社会福祉協議会

目 次

第1 社会福祉事業	
1 法人運営事業	1
2 地域福祉活動推進事業	
（1）支会活動事業	4
（2）福祉機器貸出事業	6
3 地域福祉計画推進事業	7
4 ボランティアセンター運営事業	
（1）ボランティアセンター事業	8
（2）福祉教育事業	11
5 いきいき介護サポーター事業	13
6 共同募金配分金事業	
（1）高齢者福祉事業	14
（2）障害者福祉事業	14
（3）児童・青少年福祉事業	15
（4）福祉育成・援助事業	15
（5）ボランティア育成事業	15
（6）各種福祉団体等への助成事業	15
（7）歳末たすけあい配分金事業	16
7 資金貸付事業	
（1）貸付相談支援業務	17
（2）生活福祉資金貸付事業	18
（3）くらし資金貸付事業	18
（4）出産資金貸付事業	18
（5）法外貸付事業	19
8 福祉サービス利用援助事業	20
9 訪問介護事業	
（1）訪問介護事業	21
（2）第一号訪問事業	21
（3）ひとり親家庭等日常生活支援事業	21
（4）養育支援訪問事業	21

1 0	障害福祉サービス事業	
(1)	障害福祉サービス事業	2 2
(2)	移動支援事業	2 2
1 1	居宅介護支援事業	
(1)	居宅介護支援事業	2 3
(2)	介護予防支援事業	2 3
1 2	生活支援コーディネーター事業	2 4
1 3	基金運営事業	
(1)	社会福祉基金運営事業	2 5
(2)	児童健全育成ボランティア基金運営事業	2 5
(3)	介護運用積立基金運営事業	2 5
第 2	公益事業	
1	岩倉市ふれあいセンター事業	
(1)	岩倉市ふれあいセンター利用許可等に関する業務	2 6
(2)	岩倉市ふれあいセンター維持管理業務	2 6
2	地域包括支援センター事業	
(1)	地域支援事業	2 7
(2)	予防支援事業	3 0
(3)	その他	3 1

令和2年度 事業報告書

第1 社会福祉事業

1 法人運営事業

(1) 法人運営事業

ア 理事会及び評議員会の適切な運営

年 月 日	会 議 名
令和2年4月24日	第1回正副会長会議
5月14日	法人監査
5月18日	第2回正副会長会議
5月26日	第1回理事会（書面決議）
6月8日	第1回評議員選任・解任委員会
6月22日	定時評議員会（書面決議）
8月7日	第3回正副会長会議
10月1日	第4回正副会長会議
12月23日	第2回評議員選任・解任委員会
令和3年1月19日	第5回正副会長会議
1月29日	第2回理事会（書面決議）
2月16日	第6回正副会長会議
3月11日	第3回理事会
3月30日	第2回評議員会

感謝状贈呈式は、コロナ感染対策のため中止

イ 会員の加入促進による安定した自主財源の確保

7月に会員募集を行いました。会費の5割は各支会に地域福祉事業費として助成し、残りの5割は市全体の地域福祉推進のために活用しました。

会員の募集結果は、次のとおりです。

区 分	口 数	金 額（円）
一般会員	5,811	3,043,830
特別会員	18	22,000
法人会員	110	358,715
合 計		3,424,545

ウ 研修等による職員の人材育成

職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。
参加結果は、次のとおりです。

研 修 名	参加者数	主 催
生活支援コーディネーターフォローアップ研修	1	愛知県
地域福祉計画・地域福祉活動計画セミナー	1	愛知県社会福祉協議会
安全運転管理者講習会	1	愛知県安全運転管理協議会
認知症初期集中支援チームの活動強化に係る研修会	1	国立長寿医療研究センター
認知症の人にやさしい店舗づくりセミナー	1	ウイंकあいち
認知症高齢者等行方不明者見守りネットワークの構築に係る研修会	1	愛知県
愛知県若年性認知症自立支援ネットワーク研修	1	愛知県
高齢者虐待防止対応人材養成研修	1	愛知県社会福祉士会
成年後見制度利用推進研修	1	愛知県
地域包括ケア推進会議研修	1	愛知県
ピアサポート研修	1	愛知県
SOSを発信できない人への支援について	1	名古屋市北区基幹相談支援センター
認知症サポーター活動促進「チームオレンジ」説明会	1	愛知県
ひきこもり相談対応者及び支援者研修	1	愛知県精神保健福祉センター
地域連携ネットワーク研修会	4	尾張北部権利擁護支援センター
行政職員・福祉職のための成年後見制度研修会	3	尾張北部権利擁護支援センター
地域包括ケア相談体制整備事業 情報収集型研修会	1	愛知県
認知症初期集中支援チームの活動強化に係る研修会	3	国立長寿医療研究センター
認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員研修会	2	愛知県認知症疾患医療センター

研 修 名	参加者数	主 催
中部ブロック居住支援協議会に係る勉強会	2	国土交通省中部地方整備局
介護保険事業所と地域資源の連携推進に関する研修会	1	国立長寿医療研究センター
高齢社会フォーラム	1	内閣府
高齢者虐待防止対応人材養成研修	1	愛知県社会福祉士会
地域包括支援センター職員研修（管理者向け）	1	愛知県
地域包括支援センター職員研修（現任者向け）	2	愛知県
地域包括ケアシステムにおける自治体と企業の連携促進セミナー	2	厚生労働省東海北陸厚生局
総合事業全体研修会	1	愛知県

エ 広報紙の発行と、市広報及び報道機関等への各種事業紹介

広報編集委員会を開催し、広報紙「岩倉みんなのふくし」を年4回（6月1日、9月1日、12月1日、3月1日）発行し、市内全戸に配布しました。

視覚障害者には、音訳CDをボランティア団体「岩倉市音訳の会あめんぼ」の協力を得て作成しました。

オ ホームページでの啓発及び各種事業紹介

事業計画や事業報告など法人の運営に関する情報発信やボランティア養成講座の募集などの事業の啓発を行いました。

カ 福祉サービスに対する苦情への適切な対応

福祉サービスを提供する事業者として、利用者からの苦情の適切な解決に努めるため、平成14年6月に福祉サービスに関する苦情解決規程を制定しました。

また、平成15年2月には苦情解決に社会性や公平性を確保するため第三者委員を設置しました。

令和2年度の実績はありませんでした。

2 地域福祉活動推進事業

(1) 支会活動事業

ア 支会活動推進委員会の開催と、地域住民による地域の実情に合わせた支会活動の推進

(ア) 支会活動推進委員会

支会における地域住民の主体的な福祉活動が円滑に実施されるよう、各支会長・副支会長をはじめ関係者による支会活動推進委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
書面開催	・支会活動推進委員会委員長及び副委員長の選任について
令和3年3月22日	・令和2年度各支会活動報告及び情報交換 ・令和3年度支会活動事業計画（案）について

(イ) 支会活動

各支会において、地域の実情に合わせた独自の福祉事業を推進しました。

また、支会ごとに、ふれあい・いきいきサロンが実施されました。

事業内容は、次のとおりです。

支 会	事 業	時 期
北支会	祝 80 歳の集い	(中止)
	寝たきり老人友愛訪問・100歳長寿祝	9月
	ご近所のおじいちゃん・おばあちゃんと遊ぶ会	(中止)
	古い道具と昔の暮らし（学校に道具のみ提供）	10月
	縄ない体験（ふれあい・いきいきサロン）	(中止)
	ひとり暮らし高齢者の友愛訪問	12月
	餅つき大会（ふれあい・いきいきサロン）	(中止)
	使用済み切手等収集	2月
	新一年生入学児童へ祝品贈呈	3月

支 会	事 業	時 期
上支会	下校時見守り	毎月 1 回
	泉町区昼食会とビンゴゲーム (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	鈴井町区春のお茶べりサロン (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	西市町区・新柳町区・新柳町 1 区合同サロン (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	本町区昼食会とゲーム (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	80 歳の集い	(中止)
	本町区ひとり暮らし昼食会 (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	泉町区ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会 (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	鈴井町区ふれあいお茶べりサロン (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	西市町区・新柳町区・新柳町 1 区合同サロン (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
泉町区講師によるお話しと昼食会 (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)	
中支会	新入学児童へ祝い品の贈呈	4 月
	あいさつ運動 (一時期中止。小中学校再開以降は再開)	毎月第 1 水曜
	児童遊園・通学路・集合場所の安全点検パトロール (文書 により意見を集約)	5 月
	ふれあい昼食会	(中止)
	ボランティアによる演芸・80 歳の集い (ふれあい・いきい きサロン)	(中止)
	正月かざり作り (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
下支会	さわやか健康体操 (ふれあい・いきいきサロン) (7 月か ら 1 月まで実施)	毎月第 1, 3 月曜
	おしゃべりサロン (7 月、9 月、11 月のみ実施)	奇数月第 4 水曜
	新入学児童祝品贈呈	4 月
	見学交流会	(中止)
	区納涼盆踊りに協力出店	(中止)
	ふれあい昼食会	(中止)
	車いす点検・修理	10 月
地域の皆さんとお楽しみ会	(中止)	

支 会	事 業	時 期
団地 支会	ふれあい見学会	(中止)
	ふれあい茶話会	(中止)
	ふれあいランチ倶楽部 (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	見守りサポート隊情報交換会 (アンケート方式)	2月
	新1年生入学祝い品配付	2月
西支会	新入学児童・生徒へ祝品贈呈	4月
	ふれあい昼食会 (南新町区・大地町区・中央町区)	5月
	カリフラワー苗植え・収穫祭 (ふれあい・いきいきサロン) (苗植えについては規模縮小)	9・11月
	祝80歳の集い	(中止)
	ふれあい昼食会 (北島町区・野寄町区・川井町区)	(中止)
	昔の遊び	(中止)
南支会	ふれあい昼食会	(中止)
	大型紙芝居	(中止)
	輪投げ・ボッチャ大会 (ふれあい・いきいきサロン)	(中止)
	しめ縄づくり	(中止)
	新入学児童祝品贈呈	3月

イ 使用済み切手等の収集活動

支会を通じた地域の回覧板による収集と、岩倉郵便局及びふれあいセンターに回収箱を設置し、使用済み切手等を収集しました。

収集した使用済み切手等は、ボランティア団体「ラッコの会」の整理を経て、障害者の理解啓発の資金等として活用されています。

使用済み切手の収集実績は、14.1kgでした。

(2) 福祉機器貸出事業

ア 在宅介護用福祉機器等の貸出

	貸出延べ件数	令和2年度末所有台数
車いす	186	60

※件数は3か月を1件として集計。

3 地域福祉計画推進事業

“「しあわせ」と「安心」のまちづくり いわくら”を基本理念とする、岩倉市の地域福祉の総合的な計画として策定された第2期岩倉市地域福祉計画を、住民、行政と協働して推進に努めました。

特に、いわくら福祉市民会議及びいわくらあんしんねっとの推進活動を実施しました。

実施結果は、次のとおりです。

組織体制	主な内容
地域福祉計画推進委員会	計画の進行管理（1回）
いわくら福祉市民会議	
	○岩倉北小学校区（1回）：コロナ禍における暮らしや地域活動
	○岩倉南小学校区（1回）：コロナ禍における暮らしや地域活動
	○岩倉東小学校区（1回）：コロナ禍における暮らしや地域活動
	○五条川小学校区（中止）
	○曾野小学校区（1回）：コロナ禍における暮らしや地域活動
	○コロナ禍における緊急アンケート
いわくらあんしんねっと	
	○顔の見える連携交流アンケート
	○庁内連携の推進 庁内連携会議（1回） 断らない相談準備検討会議（1回）

4 ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティアセンター事業

ア ボランティアセンター運営委員会によるボランティアセンターの運営や啓発活動、福祉教育講座の開催（共同募金配分金事業）

ボランティアセンターの運営を円滑に行うため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター委員長及び副委員長の選任について ・令和元年度岩倉市社会福祉協議会ボランティアセンター事業報告
令和3年3月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画（案）

イ ボランティア養成講座の開催（共同募金配分金事業）

ボランティアセンター企画部会において企画・立案・運営した事業やボランティアセンター登録団体の協力によるボランティア養成講座を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

講座名	回数	受講者数	修了者数
点訳ボランティア養成講座	8	1	1
音訳ボランティア養成講座	20	3	2
要約筆記入門講座	新型コロナウイルスのため中止		
災害ボランティア講座	新型コロナウイルスのため中止		
福祉クイズ（児童対象）	新型コロナウイルスのため中止		
合計		4	3

ウ ボランティア相談・登録・あっせん活動

毎週月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで、ボランティア相談を受け付けました。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、令和2年3月から引き続き相談員による相談を中止にしました。

相談受付件数は、次のとおりです。

内 容	件 数
ボランティア活動の情報を知りたい	2
ボランティア活動を始めたい	1
活動上の悩みについて	0
ボランティアを頼みたい	1
その他	0
合 計	4

エ 各種ボランティア活動団体への支援・協力

ボランティアセンター登録団体等の活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

ボランティアセンターのボランティア登録数は次のとおりです。

団体	30 団体	個人	22 人
----	-------	----	------

登録団体は、次のとおりです。

団体名	活動内容
あゆみの会	特別養護老人ホーム内でのボランティア活動
岩倉ハーモニカクラブ・たんぽぽ	福祉施設での歌のレクリエーション
イキイキライフの会	車いす磨き、パソコンサロン、施設訪問、要支援者への生活支援
岩倉ボランティアサークル	子ども関連の行事等のレクリエーション指導
岩倉市子ども会連絡協議会	子ども会活動の指導・連絡調整
南中ボランティアサークル	国際協力・地域行事への参加
岩倉スカウト育成会	青少年育成活動
Let's (レッツ)	小学校での授業前英語活動等
岩倉図書ボランティアネットワーク	図書ボランティア活動や情報交換及び学習活動
さくらんぼ	乳幼児親子の交流や育児相談
岩倉点字くすのきの会	点字図書の作成等
岩倉市音訳の会あめんぼ	市広報等の音訳CDの作製
岩倉市要約筆記サークルさくら	難聴者・中途失聴者に対する筆記通訳等
岩倉手話サークルこいのぼり (昼の部)	手話の学習・通訳等
岩倉手話サークルこいのぼり (夜の部)	手話の学習・通訳等
みのりの里ボランティアの会	障害者施設での作業の手伝い

団体名	活動内容
西尾張明るい社会づくりの会（岩倉支部）	アフリカへ毛布を送る活動
岩倉青年会議所	岩倉のまちづくり啓発活動
岩倉市老人クラブ連合会	公園等の清掃活動等
岩倉の水辺を守る会	五条川とその周辺の清掃及び環境保護活動
岩倉市国際交流協会	外国人向け相談・支援・交流活動
いわくら・ユニバーサルデザイン研究会	ユニバーサルデザインの普及と啓発活動
ラッコの会	使用済み切手等の整理
リリオの会	メダカを通しての環境保護活動等
岩倉市婦人会	地域福祉推進活動等
岩倉防災ボランティアの会	防災啓発、ボランティア支援本部におけるコーディネーター活動
HLC ふれあい塾	ITを活用し、パソコンの普及を図り、高齢者の生きがい、見守りに寄与する
岩倉生涯学習市民の会	経験、技能を活かし地域社会に貢献する
美楽食の会	お花やお茶をとおして、思いやりの心を育む
ハラウ ピオ ケ アヌエヌエ	施設慰問にてフラダンスの披露等

オ ボランティア連絡協議会への支援（共同募金配分金事業）・協力

ボランティア連絡協議会の活動を支援するために、必要に応じて会議等に参加しました。

カ ボランティア活動用備品機材・レクリエーション用品貸出

音響セットやグラウンドゴルフセットなど、21点の機材を18件貸し出しました。

キ ボランティア活動保険の受付窓口

実績は次のとおりです。

内 容	件 数
ボランティア活動保険	478人
ボランティア行事用保険	7件

ク 福祉フェスティバルの開催による福祉とボランティアの啓発（共同募金配分金事業）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いわくら市民ふれ愛まつりになったため、福祉フェスティバルも中止にしました。

ケ 災害ボランティア活動事業

災害時に被災住民の速やかな自立復興を行うボランティア活動を効率的・効果的に展開するために、次の事業を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止にしました。

- ・地域ボランティア支援本部設置訓練
- ・災害ボランティア講座

コ ボランティア活動の調査

令和2年10月にボランティアセンター登録団体に対し、新型コロナウイルス感染症の流行により様々な活動やイベントが自粛されている状況において、コロナ禍でのボランティア活動について調査を実施し、33団体中28団体から回答を得ました。

(2) 福祉教育事業

市内全ての小中学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うことを目的に、福祉に関する実践学習及び福祉施設での体験学習の機会を提供しました。

ア 福祉実践教室の開催（共同募金配分金事業）

開催結果は、次のとおりです。

学校名	開催日	時間	学年	人数合計	科目(人数)							
					車いす	手話	要約筆記	点字	アイマスク体験	音訳	ユニバーサルデザイン	セラピードック
岩倉北小学校	11月16日(月)	13:55～15:35	5	111	26	21	17	21				26
岩倉南小学校	令和3年 3月8日(月)	9:40～11:30	4	86	29		28		29			
岩倉東小学校	9月8日(火)	14:40～15:25	3	25								25
		13:45～15:25	4	28	28	28						
五条川小学校	9月7日(月)	9:40～11:35	4	68							70	
	10月2日(金)	8:45～12:25			70	70						
曾野小学校	10月29日(木)	9:45～11:40	4	102	23	27		26	26			

イ 青少年等ボランティア福祉体験学習の開催

夏休みを利用して中学生の市内福祉施設での体験学習を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止にしました。

5 いきいき介護サポーター事業（市受託事業）

ア 介護サポーター活動を通しての介護予防等の取り組みを支援

高齢者が市内高齢者施設等で、介護サポーター活動を通して、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの介護予防及び健康増進に取り組むことを支援しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、屋外での活動に限定しました。

実績は、次のとおりです。

- 登録者数：28人
- 受入機関：12か所
- 活動延べ人数：33人
- 活動時間：60時間

6 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉事業

ア 介護者のつどいの開催

高齢者を介護している方、介護していた方が集まり、介護疲れ等からリフレッシュし、在宅での介護の一助になることを目的に活動している、介護者のつどい「すみれ会」に支援を行いました。

互いに日ごろの介護での悩み、迷いや喜びなどを話し、介護に関する講演、介護方法などを学びました。

開催結果は、次のとおりです。(令和2年度は1月のみ実施)

開催回数	延べ参加者数
1	5

(2) 障害者福祉事業

ア スポーツフェスティバルの開催

岩倉市総合体育文化センターで、障害児・者の自立と社会参加を促進し、体力の向上や健康増進に資するとともに、地域の人々との交流の機会を通して障害への理解を深めることを目的に開催することを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止にしました。

イ 夢コンサートの開催

岩倉市総合体育文化センターで、障害者、個人やボランティア団体等が一堂に会して、音楽を楽しみながら交流を図るとともに、障害者の理解、啓発を図ることを目的に開催することを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止にしました。

ウ ニューミックステニス大会への助成

岩倉市テニス協会主催のニューミックステニス大会事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため大会が中止になったため、助成しませんでした。

エ おもちゃ図書館の運営

心身に障害のある子どもたちなどに、おもちゃでの遊びを通して心身の発達を促すことを目的に、岩倉市ふれあいセンターで、おもちゃの貸し出しと遊び場を提供しています。

運営は、ボランティア団体「さくらんぼ」の協力を得ています。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、令和2年3月から引き続き中止にしました。

(3) 児童・青少年福祉事業

ア 福祉実践教室の開催（再掲）

(4) 福祉育成・援助事業

ア 広報紙の発行（再掲）

イ 火災住居への見舞金

市内の住居家屋が半焼または全焼した場合に見舞金を支給しました。
実績は、次のとおりです。

	件数	金額（円）
半焼	1	5,000
全焼	1	10,000

(5) ボランティア育成事業

ア ボランティアセンターの運営（再掲）

イ ボランティア養成講座の開催（再掲）

(6) 各種福祉団体等への助成事業

社会福祉関係団体の活動促進を図るため、補助金を交付しました。
実績は、次のとおりです。

区 分	団体数
高齢者福祉事業	1
障害者福祉事業	5
児童・青少年福祉事業	1
福祉育成・援助活動事業	4
ボランティア活動育成事業	1
合 計	12

(7) 歳末たすけあい配分金事業

ア ひとり暮らし高齢者事業

各支会に事業費として、次のとおり配分しました。

対象者区分	対象者数	配分額 (円)
ひとり暮らし高齢者ふれあい事業費	648	388, 800

また、各支会が行うふれあい・いきいきサロン事業や民生委員・児童委員が実施する、ひとり暮らし高齢者年賀状送付事業への助成等を行いました。

イ 介護者手当受給者や障害者施設入所者への義援金等の配付

市内外の施設へ、次のとおり慰問品を届けました。

対象者区分	対象者数	慰問品	金額 (円)
障害者施設 特別養護老人ホーム	136	バスタオル	149, 600

歳末たすけあい義援金を次のとおり配分しました。

対象者区分	対象者数	金額 (円)
介護者手当受給者	46	92, 000

ウ 児童福祉施設通所者へ義援金等の配付

療育支援のため、指定児童発達支援事業所あゆみの家のクリスマス会で、通所者（14人）に図書券（2, 000円/人）を贈りました。

7 資金貸付事業

(1) 貸付相談支援業務

地域の低所得者世帯、高齢者世帯、障害者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進、加えて在宅福祉・社会参加の促進を目的に一時的に必要とする資金の貸付相談を行い、その世帯が必要としている貸付制度の利用につなげるよう努めました。

また、令和2年度から新型コロナウイルス感染に伴う、生活福祉資金の特例貸付が開始されました。

ア 貸付事業における相談内容

相談内容	相談件数	比率 (%)
生活費	15	2.0
医療費	0	0.0
失業等による生活苦	0	0.0
生活保護受給までのつなぎ資金	3	0.4
その他	3	0.4
新型コロナウイルス感染症の影響による生活資金	741	97.2
合 計	762	100.0

イ 貸付事業における種別ごとの相談件数

資金種別	相談件数	比率 (%)
生活福祉資金貸付事業	744	97.6
くらし資金貸付事業	0	0.0
法外貸付事業	18	2.4
出産資金貸付事業	0	0.0
合 計	762	100.0

*生活福祉資金貸付事業（緊急小口資金、総合支援資金、福祉費、要保護世帯向け不動産担保型生活資金等）

(2) 生活福祉資金貸付事業（愛知県社会福祉協議会受託事業）

ア 貸付件数等

貸付資金種類	新規貸付件数	償還中貸付件数	償還完了件数
緊急小口資金	586	4	0
総合支援資金	155	34	0
福祉費資金	3	21	0
その他	3	3	0

※その他（不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特別つなぎ資金）

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

		元 金	貸付利子	延滞利子	合 計
総合支援資金	貸付金額	62,393,323	1,224,960	4,302,640	67,920,923
	未償還金残高	53,132,883	1,127,030	4,302,640	58,562,553
福祉費資金	貸付金額	103,079,000	74,435	3,598,000	103,153,435
	未償還金残高	94,039,903	43,595	6,421,843	100,505,341
その他	貸付金額	1,700,000	122,000	2,020,000	3,842,000
	未償還金残高	1,673,340	119,980	2,020,000	3,813,320

*福祉費資金（福祉費、教育資金、緊急小口資金）

(3) 暮らし資金貸付事業（愛知県社会福祉協議会受託事業）

ア 貸付件数等

新規貸付件数	償還完了件数
0	0

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況		支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額	
令和元年度	0	0	0	0	0	3	161,000	
令和2年度	0	0	0	0	0	3	161,000	

(4) 出産資金貸付事業

ア 令和2年度償還完了件数 0件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
令和元年度	0	0	0	0		1	35,000
令和2年度	0	0	0	0		1	35,000

(5) 法外貸付事業

ア 令和2年度償還完了件数 29件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
令和元年度	38	738,675	619,500	0	0	42	889,000
令和2年度	20	529,325	502,000	0	0	36	916,325

8 福祉サービス利用援助事業

(1) 日常生活自立支援事業の推進（県社会福祉協議会受託事業）

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など福祉サービスの契約や利用料の支払いなどに不安を感じている人に対して、契約に基づき生活支援員（登録者6人）などにより、自立生活を支援する取り組みを行いました。

利用状況等は、次のとおりです。

ア 契約等件数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
新規契約件数	4	1	1	6
解約件数	1	0	0	1
年度末契約件数	12	4	6	22

イ 相談・支援件数

	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合計
相談件数	182	131	133	446
支援回数	131	113	144	388

9 訪問介護事業（介護保険法等）

実績は、次のとおりです。

(1) 訪問介護事業

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
訪問介護	194	1,809	1,542 時間 45 分

(2) 第一号訪問事業（日常生活総合事業）

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
介護予防訪問介護 相当サービス	399	2,102	1,568 時間 30 分
訪問型サービス A	9	73	54 時間 45 分

(3) ひとり親家庭等日常生活支援事業（市受託事業）

派遣件数	派遣回数	派遣時間
3	16	24 時間

(4) 養育支援訪問事業（市受託事業）

派遣件数	派遣回数	派遣時間
6	33	36 時間

10 障害福祉サービス事業（障害者総合支援法）

派遣実績は、次のとおりです。

(1) 障害福祉サービス事業

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
身体障害者	57	626	815 時間 30 分
知的障害者	28	143	131 時間 45 分
精神障害者	113	1153	988 時間 30 分
難病患者等	0	0	0 時間
障 害 児	6	53	47 時間 45 分

(2) 移動支援事業

	派遣件数	派遣回数	派遣時間
身体障害者	8	9	22 時間
知的障害者	14	119	152 時間
精神障害者	12	52	129 時間 30 分

1.1 居宅介護支援事業（介護保険法）

介護支援計画書の作成状況は、次のとおりです。

(1) 居宅介護支援事業

要介護認定者の方が住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、介護サービスやその他保険医療サービス、福祉サービスが適切に利用することができるよう居宅サービス計画の作成を行いました。

(単位：件)

	要介護					合計
	1	2	3	4	5	
作成数	465	264	101	74	70	974

(2) 介護予防支援事業

地域包括支援センターからの委託を受け対象者の方の意思及び人権を尊重し、介護予防に資する予防ケアプランの作成を行いました。

(単位：件)

	事業対象者	要支援		合計
		1	2	
作成数	24	313	298	635

1.2 生活支援コーディネーター事業（市受託事業）

高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活することができるように、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進しました。

住民主体の活動の啓発や必要な支援ニーズの把握、資源開発のため、次の業務を行いました。

特に、サロン運営支援として、「コロナ禍のふれあい・いきいきサロン」パンフレットを発行し、情報提供を行いました。

業務内容	件数
連絡調整・ネットワーク	39
普及啓発	0
資源調査研究	1
地域支援・資源開発	8
協議体・会議・研修	16

1.3 基金運営事業

(1) 社会福祉基金運営事業

社会福祉基金は、昭和62年度に社会福祉事業の振興と地域社会福祉の増進に寄与することを目的に創設しました。

寄付の内訳及び積立状況は、次のとおりです。

種 別	寄付金額 (円)
募金①	310,000
積立状況	金 額 (円)
令和元年度末積立金残額②	41,389,288
令和2年度基金積立額③ (①+利息)	315,859
令和2年度基金取崩額④	5,000
令和2年度末積立金残額 (②+③-④)	41,700,147

(2) 児童健全育成ボランティア基金運営事業

児童健全育成ボランティア基金は、平成元年度に児童の健全育成及びボランティア活動の推進を図ることを目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

積立状況	金 額 (円)
令和2年度末積立基金残額	2,796,000

なお、基金利息のうち280円を岩倉ボランティアサークルへ助成しました。

(3) 介護運用積立基金運営事業

介護運用積立基金は、平成16年度に介護事業の運営の安定を目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

積立状況	金 額 (円)
令和元年度末積立金残額①	32,027,495
令和2年度基金積立額②	1,033,058
令和2年度基金取崩額③	2,349,000
令和2年度末積立金残額 (①+②-③)	30,711,553

第2 公益事業

1 岩倉市ふれあいセンター事業（市受託事業）

（1）岩倉市ふれあいセンター利用許可等に関する業務

平成21年度から岩倉市ふれあいセンターの指定管理者として岩倉市から指定を受け、各種団体への利用促進と管理運営に努めました。

また、良好な運営を図るため、利用者懇談会及び利用者アンケートを実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月29日から令和2年5月31日まで利用中止となり、その後も利用制限がありました。

令和2年度利用状況は、次のとおりです。

利用区分	利用回数
研修・会議室（2階）	140
多目的ホール（2階）	44
視聴覚室兼研修室A（3階）	164
視聴覚室兼研修室B（3階）	193
福祉団体活動室（3階）	99

（2）岩倉市ふれあいセンター維持管理業務

週2回の館内清掃をシルバー人材センターに委託するとともに、設備類の日常点検や定期的な保守点検等を専門業者に委託しました。

2 地域包括支援センター事業（市受託事業）

（1）地域支援事業

ア 包括的支援事業

（ア）介護予防ケアマネジメント業務

介護予防・日常生活支援総合事業において、事業対象者（基本チェックリストで該当した人）及び要支援認定者のうち介護予防・生活支援サービスを利用する人に対して、適切なサービスが提供されるよう必要な援助を行いました。

基本チェックリスト実施件数

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
22	15

介護予防ケアマネジメント計画作成における利用者との契約数

岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
35	31

介護予防ケアマネジメント計画作成数（延べ）

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
地域包括支援センター作成	517	308
委託事業所作成	366	277
合計	883	585

（イ）総合相談支援業務

実績は次のとおりです。

		岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
総合相談件数（延べ）		946	650
申請代行件数	介護保険関連	95	42
	市高齢者福祉サービス	23	22

(ウ) 権利擁護業務

高齢者虐待防止、成年後見制度、消費者被害について、市や尾張北部権利擁護支援センター等の関係機関と連携し、専門的視点から支援を行いました。

高齢者虐待防止の実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
対応件数	8	2
高齢者虐待防止 コアメンバー会議	9	2
高齢者虐待防止 ネットワーク会議	2	1

成年後見制度の実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
相談件数	1	5

消費者被害の実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
相談件数	3	1

(エ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の介護支援専門員に対し、個別の相談に対応しました。
実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
相談件数	39	46

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、居宅介護支援事業所連絡調整会議は実施しませんでした。

イ 地域包括ケアシステムの推進

(ア) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

岩倉市在宅医療・介護サポートセンターが開催する研修会や会議等に延べ2回参加し、医師会、歯科医師会、薬剤師会等との顔の見える関係づくりを図りました。

市内地域密着型サービス事業所が開催する運営推進会議に参加しました。実績は次のとおりでした。

種別	事業所数	運営推進会議参加回数
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	4	17回（うち書面開催17回）
小規模多機能型居宅介護	2	11回（うち書面開催4回）
定期巡回・随時対応訪問介護看護	1	1回（うち書面開催1回）
地域密着型通所介護	5	11回（うち書面開催7回）

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、小地域ケア・ネットワーク会議、主任介護支援専門員との打合会、出張相談は実施しませんでした。

(イ) 地域ケア会議の実施

地域の関係機関等が会して個別ケースへの対応を協議するとともに、共通する地域課題についての検討を行いました。

実績は次のとおりでした。

	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
地域ケア会議開催回数	3	3

ウ 認知症初期集中支援チーム

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる認知症サポート医、保健師、社会福祉士による「認知症初期集中支援チーム」を中学校区ごとに配置し、認知症に係る専門的な知識を有する関係機関との連携を図り、適切な受診や介護サービスの利用につなげました。

実績は次のとおりでした。

	岩倉中学校区（岩倉市 地域包括支援センター）	南部中学校区（岩倉東部 地域包括支援センター）
事例検討件数	25	38
同意書受理件数	2	0
訪問回数（延べ）	11	0
チーム員会議回数	8	9
終結件数	5	3
モニタリング件数	1	2

エ 認知症地域支援推進員

認知症の人やその家族を支援する体制を構築するため岩倉東部地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、研修会や交流会等へ7回、研修会等へ3回参加し、認知症に携わる機関との連携を図ることにより地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図りました。

（2）指定介護予防支援事業

介護予防支援計画作成に関する契約

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
居宅介護支援事業所との 委託契約件数	28	23
要支援認定者との契約 件数	83	39

介護予防支援計画作成数（延べ）

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
地域包括支援センター作 成数	1,095	289
委託事業所作成数	1,789	1,265
合 計	2,884	1,554

(3) その他

ア 岩倉市との連携

市が開催する地域包括支援センター連絡調整会議に毎月出席し、情報共有や各種事業についての協議を行いました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4、5月の会議は中止されました。

イ 啓発活動

社会福祉協議会広報紙12月号において、「介護予防教室」及び「権利擁護事業」に関する記事を掲載しました。

ウ 介護予防教室の開催

開催結果は次のとおりです。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により10月から12月までの実施となりました。

会場名	回数	参加者人数(延べ)
ふれあいセンター(毎月第4木曜)	3	62
さくらの家(毎月第4水曜)	3	51
第四児童館(毎月第4木曜)	3	24
合計	9	137

エ 職員の資質向上

外部研修に参加し、職員の資質向上に務めました。

外部研修への参加実績は次のとおりです。

参加方法	岩倉市地域包括支援センター	岩倉東部地域包括支援センター
会場参加	22回	7回
オンライン参加	16回	5回

オ 高齢者実態把握事業(任意事業)

関係機関のネットワークを活用するほか、様々な社会資源との連携、戸別訪問、家族や近隣住民からの情報収集により、高齢者の心身の状況や家族の状況等について実態把握に努めました。

実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括 支援センター	岩倉東部地域包括 支援センター
ひとり暮らし 認定高齢者	36 人	184 人
ひとり暮らし 未認定高齢者	48 人	1 人
高齢者世帯	366 件	0 件

カ 岩倉市認知症高齢者等見守り S O S ネットワーク事業への対応

令和元年10月より開始された同事業について、事前登録窓口として受付を行いました。また、行方不明となった認知症高齢者の捜索等の支援を行いました。実績は次のとおりです。

	岩倉市地域包括支援 センター	岩倉東部地域包括支援 センター
事前登録受付件数	9	6
行方不明通報・捜索・相談 件数	5	8